

市報



いしおか

ことし市内の中学校を卒業した人は629人です。

学校別では、府中中が1番多く274人（男 136人、女 138人）次いで石中が216人（男 104人、女 112人）城南中が 139人（男 63人、女 76人）でした。

なお、高校への進学率は95%でした。

話のタネ



4 / 1972

— 205号 —

春はサイクリングで 貸自転車もあります

石岡市から八郷町まで恋瀬川ぞいにサイクリングの専用道路があります。

ことしは市の教育委員会で貸自転車を10台（おとな用3台、こども用7台）用意しましたので、4月は行楽のシーズンでもあり、家族そろってのサイクリング、またグループによるサイクリングを大いに楽しんでください。なお、この道路には、自転車以外の車は乗り入れできないことになっていますのでご注意ください。

（貸自転車を借りる場合は教育委員会事務局へ申込んでください）

市の人口（4月1日現在）

（前月比）

世帯数	10,438世帯	61世帯増
人口	男 19,979人	1人増
	女 21,124人	32人増
計	41,103人	33人増

1 部 機 構 改 革

道路補修係を新設

苦情処理の窓口を一本化

うことにしました。
そして、建設部の管理課内に道路補修を専門に行なう係をつくって、道路補修の苦情などがでてきた場合、すぐに処理できる体制をつくりました。

また、厚生部のこれまでの市民相談係は市民生活係になり、生活相談や簡易水道、公園墓地の処分及び維持管理を取扱うことになりました。

このほか開発部門を強化するために、開発事務所に開発課を置き、その中に宅地開発係と用地開発係をつくりました。宅地開発係では、区画整理や宅地開発を行ない、用地開発係では、用地の取得や処分を行ないます。

なお、これに伴って次のような人事異動がありました。

人事異動

(カッコ内は旧職名)

市では、四月一日付で市役所内の機構改革を一部行ないました。
こんどの機構改革は、市民へのサービスをよくすることと、都市化がすすむにつれて今後ますます重要となる開発部門を強化するために行なわれたものです。
まず市民へのサービスをよくするために、市民の皆さんからでてくる陳情や請願、苦情などを適切に処理していくため、これまで文書広報課と市民課で扱っていたものを窓口を一つにし、秘書課内に苦情処理係をもうけ、そこで扱

課長 友水忠(主査兼商工観光係長) 監理課長 風間次雄(主査兼議会庶務係長) 開発課長 久松貢四郎(監理課長) 福祉庶務課長 高橋美智雄(衛生課長) 開発事務所副参事 河原実(開発事務所次長) 参事兼社教課長 兼図書館長 岩田明尊(参事兼庶務係長) 第一保育所長 兼図書館長 細谷章(主査兼庶務係長) 第二保育所長兼施設係長 関徳治(主査兼施設係長) 保健係長 富田章(社会教育係長) 体育係長 飯田宗蔵(保健係長) 秘書 長

係長兼苦情処理係長 山口勝男(湖北環境衛生組合係長) 国体事務局庶務係長 金山正維(青少年係長) 管財係長 小沼紀夫(庶務諸税係長) 庶務諸税係長 磯部宗一(国保税係長) 市民生活係長 島角智祐(市民相談係長) 農業共済係長 福田亘(予防衛生係長) 補修係長 稲見弘(市民会館係長) 社会教育係長 鈴木武寿(管財係長) 宅地開発係長 小口利夫(国民年金係長) 用地開発係長 糸賀義雄(農業共済係長) 糸賀義雄(農業共済係長) 青少年係長 佐藤方彦

市議会第一回定例会

火葬場使用料など改正

四十七年市議会第一回定例会は、三月十一日から二十四日まで市議場において開かれ、四十七年度予算案など二十三議案が審議され、すべて原案どおり可決されました。

四十七年度の予算

四十七年度の予算は一般会計が十五億四千四百七十七万円、特別会計が三億八千八百四十八万三千円にきまりました。

市政方針の説明をする市長



(市民係長) 学務係長 山形正子 給食センター建設事務係長 長谷川澄 統計係長 高畑たけ 市民会館係長 小倉きよ 国保税係長 宮崎利子 市民係長 吉川俊子 国民年金係長 殿塚文子 予防衛生係長 大橋初江 消防署関係 消防司令補 沢田育(消防士長) 消防士長 森戸正雄 渡辺茂 森戸要範 比気憲治 退職者(三月三十一日付) 小松さく(統計係長) 福地政三 田中良子 高野恵美子

(新年度予算のあらましは四、五ページをのぞいてください。)

四十六年度の補正予算

こんど追加された四十六年度の予算額は千九百二十二万四千円で、予算総額は十五億六千二百二十二万二千円となりました。

農業共済条例の一部改正

こんどの改正で、蚕繭共済を春蚕繭、初秋蚕繭、晩秋蚕繭の三蚕繭制にし、掛金負担の公平化と共済金の早期支払い並びに補償の充実をはかりました。
また、家畜共済についても共済掛金の国庫負担が拡大されたために補償の充実をはかりました。

市営火葬場使用料

条例の一部改正

市営火葬場の使用料が、四月一日から次のように改正になりました。 カッコ内旧料金 一体につき、本市居住者の場合、十歳以上が二千円(千五百円)、十歳未満が千五百円(千円)、死産児が七百円(五百円)に、また、本市外の居住者の場合、十歳以上が三千円(二千円)、十歳未満が二千円(千二百五十円)死産児が千円(七百五十円)

道路問題などで論戦



市庁舎の二、三年先に

四カ年市道整備計画を短縮

(議員) 道路整備について

もっと積極的な施策を講じる必要があるのではないかと、また下水道も早急に整備していただきたい。

(市長) 道路整備は、舗装を一日も早く全部完了するというのが大切な問題かと思えます。

そこで、四十七年度から第二次四カ年計画にはいるわけですが、その四カ年の分を今後二年ないし二年半ぐらいで完了するような計画変更を検討しています。

これは、土浦、石岡地方の広域行政圏のなかの事業として、四十七年度は国の方から六千七百万円ほどの財源のかさあげがあるので、それに市費を追加して、主な市道の舗装をできるだけ早く完了させたい。

また、舗装化が進んでいきますと、たえず舗装の補修を

していく体制が必要ですので今後、近い機会に考えている

機構改革で、機動的な舗装補修の体制をつくり整備していきたく考えています。

下水道の整備は、非常に大きな金のかかる仕事で、市の単独事業では大へん無理ですので、今後都市計画のなかの

都市下水道という事業で、できれば四十八年度あたりに手をつけたいと思っています。

いづれにしても、根本的な解決は公共下水道の整備が必要ですので、県の方でただいま霞ヶ浦の水質保全をはかるため広域公共下水道の計画がありますので、石岡市でもそういう県の計画と合せて、今後公共下水道の促進をはかっ

ていきたいと考えています。

駅前交番は

早く設置したい

(議員) 最近、駅前に押売

やゆすり、たかりが多くなつたといわれるが、駅前交番をつくる必要があるのではない

か。

(市長) 市民の要望もあり

警察署にも申し入れた結果、設置したいとの考えです。土地の確保(十二坪程度)など、むづかしい問題もありま

すが適当な場所をみつけ早急に設置したい。

駐車場対策の

専門委設置

(議員) 工業団地の進捗状況はどうなっているか、また市内の駐車場の問題や消防署の跡地利用、香丸町の歩道設置はどうするのか。

(市長) 工業団地は三月い

つぱいに完了するので、四月か五月には企業公募を行ない住宅公団側と協議し、慎重に

工場を選定していきたい。

駐車場の問題は、重大な問題ですので、商工振興審議会のなかに駐車場対策の専門委員会を設け四月から調査をはじめ早期実現をはかりたい。

考えなければなりませんのでそのへんの問題とにらみ合せて検討していきたい。

また、香丸町の歩道設置は商店街の人たちにも協力していただかなければなりませんので、よく話し合って進めていきたい。

市庁舎は二、三年先に二カ年継続事業で

(議員) 新庁舎を建設する考えがあるか。

(市長) 二、三年先に二カ年継続事業になると思うが建設したい。

そのためには敷地と財源の問題をなんとかしなければなりません。

敷地は、駐車場の問題もありますので五千坪〜一万坪ぐらいの広さが必要とします。

また、財源の問題ですが、土地を含めて五億から六億円を必要としますので、市庁舎建設基金を積みたてるとともに、市有財産の処分や起債によって財源確保をはかっていきたい。

なお、これまで石岡市と新しく共済関係が成立したときに支払うこととされていた特別きよ出金の徴収を廃止しました。

広域市町村圏協議会を設立

広域市町村圏(土浦市、石岡市、八郷町、阿見町、小川町、美野里町、出島村、千代田村、新治村、玉里村)では広域計画の策定や実施についての連絡調整を図るため協議会を設けることになりました

簡易水道事業の設置等に関する条例の一部改正

簡易水道事業の給水地域をこれまでの大原、水内地区のほかには大塚、正月平、八幡、御前山、坂井戸、羽成子地区を含め、給水人口を五百人から千五百五十人にふやしました。

また、これに伴って一日の給水量を百立方メートルから三百立方メートルにふやしました。

社会教育センターの一部事務組合を設立

こんど二市四町四カ村(土浦市、石岡市、八郷町、阿見町、小川町、出島村、千代田村、新治村、玉里村)で、社会教育センターをつくることになりその管理運営を共同処理するために一部事務組合を設立します。

農業共済損害評価会委員の選任

三月三十一日で全委員の任期が満了になりましたので、新委員として次の人々を選任することに同意を求め承認されました。(敬称略)

山内安次(茨木) 大校秀雄(谷向) 山本久夫(貝地)

櫻村栄(宮部) 比翼作造(染谷) 沢田林之助(若松)

赤津光男(根当) 小泉三郎(東大橋) 野田早苗(東田中)

長谷川清(三村) 本田富衛(三村) 小松崎松之(井関) 菊地平次(石川)

公平委員会委員に糸賀さんを再任

公平委員会委員の糸賀第二さん(筑波町)が任期満了となりましたので、再任することに同意を求め承認されました。

議会を傍聴しましょう。

議会は、年四回(三月、六月、九月、十二月)です。

の使いみち

新年度の予算がきまりました。

ことしの予算は、一般会計が15億447万円、特別会計が3億8848万3千円と、合計で約19億円になりました。

47年度は、この予算にもとづいて道路の舗装や学校施設の整備などの事業が行なわれます。

そこで、どんな事業にどのくらいのお金が使われるのか予算書のなかからその主なものをひろいあげてみました。カッコ内は前年度予算



完成間近い若松一行里川線

人づくりのために

3億3013万1千円
(2億7296万5千円)

教育費

市では学校施設の整備に重点を置いており、四十七年度には関川小学校と三村小学校にプールを、そして東小学校

には屋内運動場(鉄骨ブロック平家建八百三十九平方メートル)をつくりまします。また、昨年からの工事を進めている学校給食センターは、四十七年度予算でボイラー、調理設備などの整備を行ない九月に業務を開始します。このほか史跡保存のため国分尼寺跡を五カ年計画で整備することにし、四十七年度にはその用地買収を行ないまします。また、舟塚山の古墳発掘も行なう計画です。

一方広域市町村圏の事業として、一部事務組合方式による社会教育センターを建設します。

道路や住宅などに

2億8084万3千円
(2億7429万3千円)

土木費

市では、ことしから第二市道整備四カ年計画によって市道の舗装を積極的に進めていきます。

初年度のことは三万一千七百四十メートルを整備する予定です。

また、駅前整備や都市下水路(山王川)、愛宕下根当線などの都市計画事業も引き続いて行ないます。

なお、道路の整備と併行して、歩道設置(国分町、若松地内)など交通安全施設も整備します。

このほか住宅難を解消するため簡易耐火構造二階建(第一種)二十四戸の市営住宅を建設します。

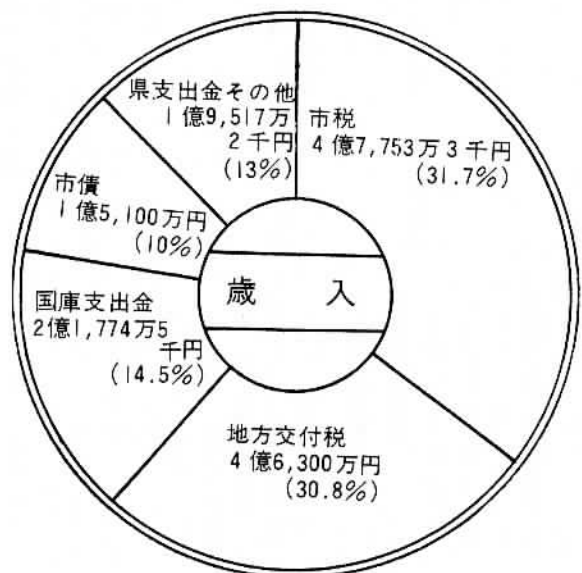
老人福祉などに

1億8643万円
(1億3760万円)

民生費

の支給対象年齢をこれまでの九十歳以上から八十八歳以上に下げました。また、老人たちの悩みごとなどを解決し、生きがいのある生活をしてもらうために、モデル的に二人の相談員を設置する計画です。このほか老人クラブへの助成や老人の健康診断などを行ないまします。一方、こどもたちのために今年度も青少年広場をつくりまします。

老人福祉の増進をはかるため、四十七年度から敬老祝金



主 な 事 業 の 予 算 額 (1万円未満は切りすて)

教 育 費	市内各学校の備品購入のため2408万円、東小学校屋内体育館をつくるために3326万円、三村小と関川小のプール建設に1878万円、常陸国分尼寺跡の用地購入に4733万円、舟塚山古墳発掘調査委託料として200万円、総合教育センター建設費の負担金として571万円、保護家庭生徒や児童の給食費など扶助するために266万円、給食センターのボイラーや調理設備のために4980万円など
土 木 費	市道舗装のために1億1700万円、駅前広場をつくるために2182万円、愛宕下根当線建設に1953万円、山王川下水路建設に1660万円、市営住宅をつくるために3096万円、都市計画の区画整理設計委託料などに600万円、交通安全施設整備のために600万円、小型ダンプ1台購入するために120万円、道路の補修材料を購入するために400万円など
民 生 費	老人クラブへの補助金に100万円、老人保護に633万円、敬老祝金として14万円、老人の健康診査のために21万円、老人の日大会のために30万円、児童の私立保育所への委託に3990万円、青少年広場をつくるために100万円、生活に困っている人たちに5245万円など
衛 生 費	ごみ処理場建設事業負担金として252万円、湖北環境衛生組合負担金として1249万円、簡易水道事業(特別会計への繰出金)840万円、湖北水道企業団への貸付金と負担金3477万円、市民の健康管理のために500万円など
農 林 業 費 と 商 工 費	恋瀬川左岸土地改良設計委託料として150万円、農道を舗装するために800万円、家畜の出荷や導入資金を貸付けるため1000万円、特殊林産物の振興資金や街路樹の生産資金を貸付けるために2000万円、商店街の環境整備資金に140万円自治金融の利子補給に100万円など
(総 務 費) 消防費など	市民号や地域懇談会のために55万円、市税の計算センター委託料442万円 救急自動車(1台)を購入するために220万円、消防ポンプ自動車(1台)を購入するために420万円、分団車庫の新築や補修に147万円など

こ と し の 予 算

19 億 円

清潔なまちづくりに

1 億 1 5 6 4 万 円

(1 億 4 9 6 万 円)

衛 生 費

ごみ処理はどの市町村でも大きな悩みであり、焼却場の建設は急を要する問題です。そこで今年度から、土浦、石岡地方広域市町村圏でごみ共同焼却施設の一部事務組合をつくって事業を進めます。このほか市民の皆さんの健康を管理するため予防接種や胃検診なども積極的に進めます。

商、工、農業の振興に

7 8 9 1 万 円

(7 9 9 0 万 6 千 円)

農 林 業 費
商 工 費

農業後継者を育てるために後継者の借入れた事業費に対して利子補給を行ないます。このほか昨年に引き続き農道の舗装(正月平地内千三百二十メートル)を行ないます。また、恋瀬川左岸の土地改良を行なうため、その調査設計を行ないます。一方、商工業の振興をはかるため、商店街の環境整備などに対して補助を行ないます。

そのほか市政運営に

5 億 1 2 5 0 万 5 千 円

(4 億 5 3 3 5 万 円)

総 務 費 ・ 議 会
費 ・ 消防費など

総務費関係では、市民と市当局及び議会とが市政について直接話し合う機会を設けるため市民列車(参加者千人予定)と地域懇談会(年四回)を計画しました。また、石岡市を中心とした隣接町村と共同で結婚相談所を設けました。このほか、消防関係では、皆さんの財産や生命を守るために、水槽付ポンプ車一台よ

また、今年度から新しく加わりました簡易水道事業特別会計は、大塚、八幡、正月平等の深井戸の堀さく、機場建設費など計上、三千八百八十七万円になりました。

有線放送電話事業特別会計は、普通電話へ切替える世帯がふえているため、前年度より一六、三%減って五百三十三万六千円となりました。授産所特別会計は、事業量の増大に伴い事業収入の増加が見込まれるので、前年度より三四、一%ふえて二千五百七十八千円となりました。国民健康保険特別会計は、医療費の改訂や老人医療無料などの平年度化によって、前年度より一三、三%ふえて、二億九千七百八十二万七千円となりました。

5 つ の
特別会計に

3 億 8 8 4 6 万 3 千 円

(3 億 9 4 5 万 4 千 円)

救急車一台を購入します。

農用地域の原案公示

異議申出は五月十一日まで

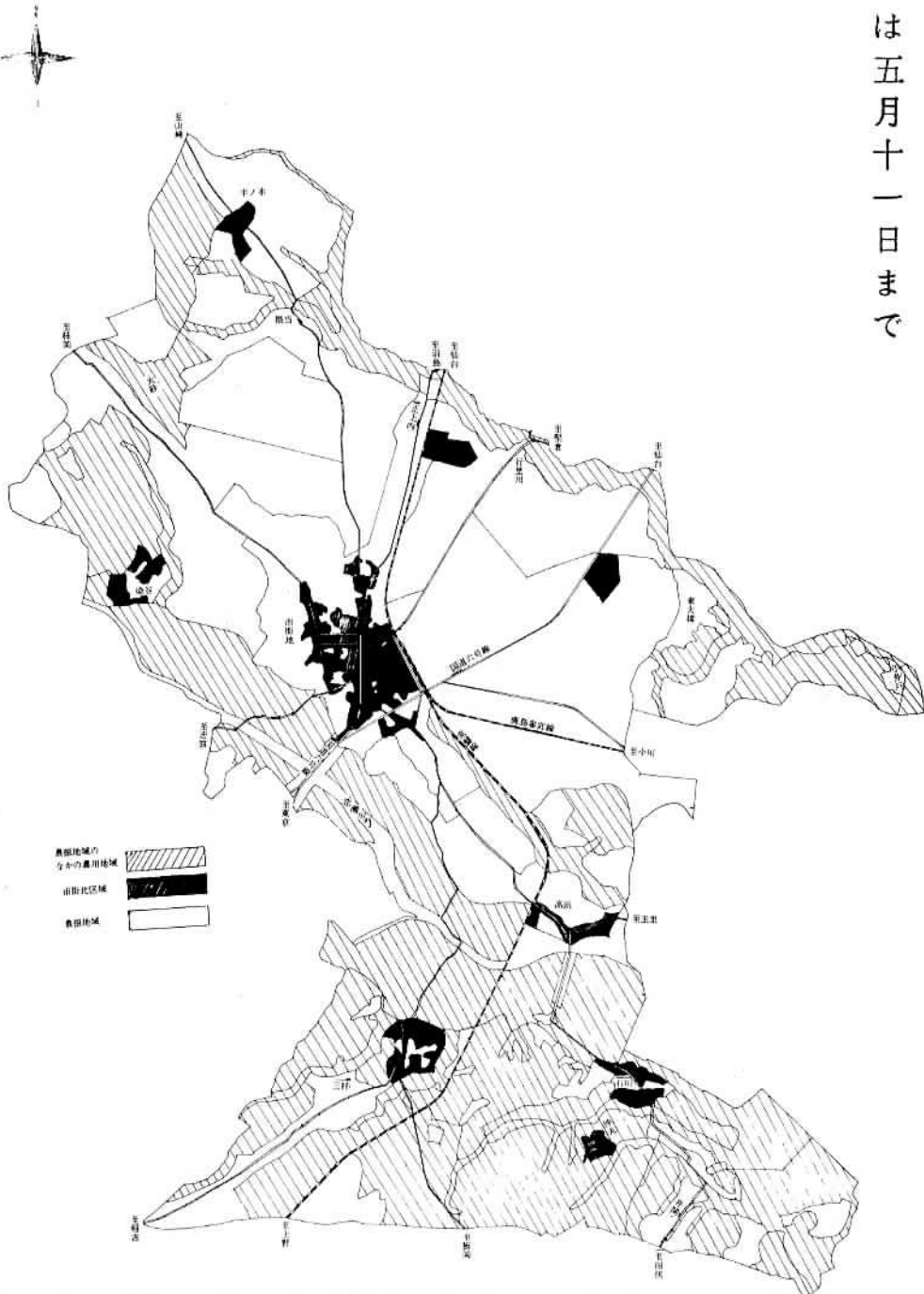
市では、かねてより部落説明会を開き、農家の人たちの意見を聞きながら、農振法にもとづく農用地域の設定作業をすすめていきましたが、このほどその原案(別図)が、まとも三月二十七日に公示、四月二十六日まで縦覧します。もしも、これに不服があれば市長に対して異議の申出ができます。

異議申出期間は五月十一日までです。

なお、この農用地域になると、農地として活用させるため転用できなくなりますが、そのかわり農業振興のためのいろいろな施策が行なわれます。

まず、地域内に土地を持つ農家だけを対象に、各種の補助融資事業が行なわれたり、農地を譲り渡した場合、譲渡所得税で優遇措置がうけられます。

このほか土地改良事業が実施されたり、区域内の土地の生産、集出荷、貯蔵、加工を共同で行なうための近代的な施設もつくられます。



社会福祉協が法人に

国庫補助金など増額

石岡市社会福祉協議会ではかねてから法人設立の認可を厚生大臣に申請していましたがこのほど認可され、三月九日に法人設立の登記を完了しました。

これで、任意団体であった社会福祉協議会は法人組織として正式に発足し、今後市民の皆さんに積極的に会員として参加していただいて、地域

ぐるみで社会福祉の問題点を解決し、明るいまちづくりを進めていくことになりました。なお、法人組織になったことで、これまでの任意団体とどのように違うかといふ点、次のような違いがあります。

(一) 国庫補助金などが大巾にふえること
(二) 社会福祉協議会の福祉活動

専門員を置くこと

(三) 融資制度の道がひらけること

四 委託事業の受入れが容易になることなどです。
なお、同協議会の会長、副会長は次のとおりです。

(敬称略)
会長 大和田健三郎
副会長 仲田周教
終木幸三

児童手当制度がスタートし

てからはじめての支給が、さる三月三十一日に行なわれました。

こんど支給されたのは、一月と二月の二カ月分です、この日手当の支給を受けた世帯は市内で三百五十八世帯(支給対象児童数七百八十八人)で二百三十六万四千円が支払われました。

なお、これから児童手当を受けようとする人のために、この制度の主な点をご紹介します。

支給を受けられる人

十八歳未満の児童を三人以上養育している人に対して支給します。

ただし、その人の前年の収入が、一定の額(扶養親族が五人の場合二百万円)に満たないことが条件です。
なお、この児童手当は、各種の福祉年金や児童扶養手当などを受けている人でも支給されます。

児童手当の額は

児童手当の支給額は、三人目から下の児童で、五歳未満のものに月額三千円を支給することになっています。

なお、支給の対象となる児童は段階的に拡大されることになっており、最初の年(昭和四十七年一月〜四十八年三

月)は、五歳未満の児童とし四十八年四月から十歳未満の児童、四十九年四月から義務教育終了前の児童になります。支給例は下表のとおりです。

支給を受ける方法

児童手当の支給を受けるためには、認定請求書を出さなければなりませんので、市の福祉事務所へ申し出てくださ

い。
なお、公務員と三公社に勤めている人は、勤め先に申し出てください。

認定されると、毎年二月、六月、十月の三回に分けて、前月までの分が支給されます

募金をする

ときは届出を

茨城県には、募金取締に関する条例があって、許可を受けないうちに募金をするとかせられることになっています。

ただし、募金の総額が五万円に満たないものや、市町村、県、国などが行なうものは許可を受けなくてもできます。

なお、この許可を受ける場合は、募金をはじめようとする日の十五日前までに、次のことがらを書いた申請書を県民室に提出してください。

- (一) 募金責任者の住所、氏名、年齢
- (二) 募金を必要とする理由
- (三) 募金の期間及び方法
- (四) 募金する金品等の総額又は数量
- (五) 募金従事者の住所、氏名、年齢、履歴、募金担当区域及び報酬額
- (六) 募金に要する経費
- (七) 募金品等の管理及び処分方法

交通災害共済へ

- ・ 会費 500 円(中学生以下 300 円)で最高50万円の見舞金
- ・ 加入申込みは市役所厚生部交通係へ、印鑑は不要です。

困りごと相談は毎月第1、3、金曜日

場所は市民会館第1会議室
皆さんお気軽にご相談ください。
相談は無料です。

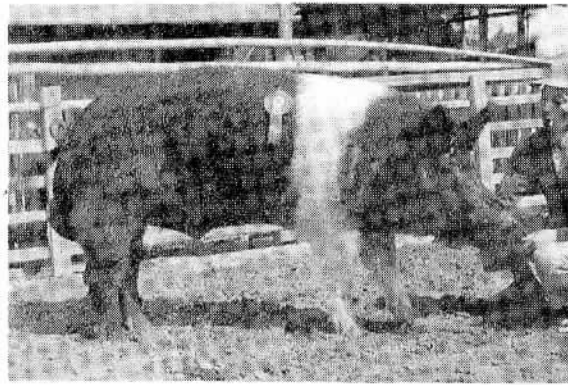
カメラ スケッチ



市民会館で火災発生

市民会館で火災発生という想定のもとに、市消防署では、さる3月4日に消火訓練を実施しました。

火災は署員のテキパキした消火活動で無事鎮火(?)訓練は成功に終わりました。



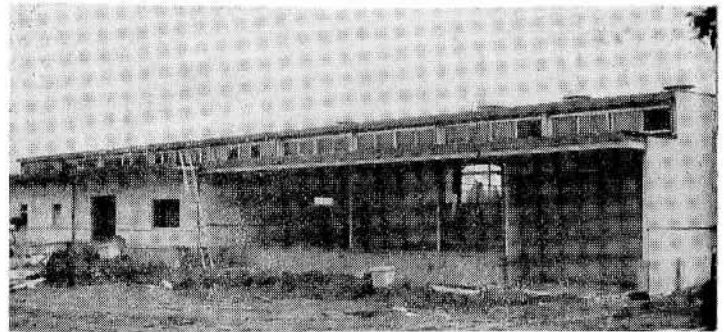
檜村さんの種豚 全国共進会で五位

檜村資郎さん(宮部)の種豚ミステースターカシムラ号がさる3月16日から那珂郡那珂町の笠松運動公園で開かれた第7回全国種豚共進会において、ハンブシャーの部で見事五位になりました。

給食センターの建設すすむ

正上内地区で、いま給食センターの建設がすすめられています。

本体工事は間もなく完成、新年度からボイラーや調理室などの整備が行なわれ、九月には市内小中学校への給食が開始されます。



中小企業の皆さんへ

設備近代化資金と 機械設備貸与制度の あらまし

県では、県内に工場のある企業に対し、次により資金の貸付けや機械設備の貸与を行います。

申込期間は、第一回が四月十日から三十日まで、第二回が八月十日から三十一日までとなっています。

△設備近代化資金貸付制度▽

- 一、貸付限度額
十万元以上五百万円まで
- 二、利子
無利子
- 三、貸付期間
五年間(一年据置、四カ年償還)
- 四、貸付率
貸付対象設備額の五〇%以内
- 五、保証人
二人以上

△機械設備貸与制度▽

- 一、貸与限度額
二十万～六百万円
- 二、貸与損料
年利率五%
- 三、貸与期間
原則として四年六カ月(均等半年賦払)
- 四、貸与方法
買取予約付貸借契約による割賦販売
- 五、保証金
貸与設備価格の一〇%
- 六、保証人
二人以上

くわしくは、県の工業課又は商工会議所へお問い合わせください。

お米のとぎ汁

庭 たちのこやこぼうのよ
家 うに、アクが強くそのま
までは食べにくい野菜類など
は、お米のとぎ汁でゆでこぼ
すと早くアクがぬけます。

また、お米のとぎ汁で顔を
洗うと、はだがつやつやして
きめがこまかくなります。

買ったばかりのぬり物のお
わんや茶器入れなどのくさ味
をとるにも、お米のとぎ汁を
利用することをおすすめしま
す。

やり方は、濃いとき汁をふ
つとうさせ、ぬり物をいれて
数回洗うと、いやなおいが
とれてきます。

お知らせ



中央婦人学級生
を募集

■講座内容

東洋史（黄河の水、インダ
ス文明、インドネシアの風
土など）

講師

豊崎 卓 茨大教授

■學級開設期間

四十七年五月から四十八年三月まで毎月一回開設

應募資格

市内に住んでいる二十五歳以上の婦人

● 経費

学級会費ひとり三百円

■ 申込み方法

往復ハガキに住所（町名記入）、氏名、年令、職業をはっきり書いて石岡市元真地四〇八番地教育委員会社会教育課中央婦人学級担当係あて申込んでください。

■ 申込み期日

昭和四十七年五月三日（当日消印有効）までです。
なお、くわしくは、社会教

育課（三一一一番内線
三九）へお問い合わせくだ
さい。

女子青年教室を開設

育課(三一一一番内線
三九)へお問い合わせくだ
さい。

應募資格

市内の十八歳から二十五歳までの勤労女子青年

■ 申込み方法

中央婦人学級生の募集方法と同じ

■ 申込み期日

昭和四十七年五月十五日
(当日消印有効) までです
くわしくは社会教育課へ
どうぞ

百日咳、ジフテリヤ、破傷風の予防接種（3回目）

- ・接種する人
昭和45年1月1日から45年5月31日までに生れた人と昭和46年
6月1日から46年11月30日までに生れた人
- ・接種のできない人
熱のある人、心臓や腎臓肝臓に疾患のある人
糖尿病や、脚気で医師が不適当と認めた人、アレルギー体質やケ
イレン性体質、胸線リンパ体質の人、種痘、ハシカ、生ポリオワ
クチン、BCGを接種してから1カ月以上たっていない人

第三回子ども会スポ

市では、五月五日の子どもの日に、第三回子ども会スポーツの集いを開催しますので、おとうさん、おかあさん多数ご参加ください。

時間と場所

午前九時から城南中学校の校庭で行ないます。

市内バレーボール
大会の開催

市教委では、四月二十九日

地 区	場 所	日	時
関川地区	関川公民館	5月4日	午後1.30～2.30
三村地区	三村公民館	5月8日	午後1.30～2.30
高浜地区	高浜公民館	5月9日	午後1.30～2.30
石岡地区	石岡幼稚園	5月10日	午後1.30～2.30
〃	市民会館	5月11日	午後1.00～3.00

お
わ
び

午前九時から石中グラウンドで婦人と市内事業所のバレーボール大会を開きます。

今月の納税

軽自動車税 全期
国民健康保険税 一期
五月一日までに納付して
ください。

二月届出

出生	六〇
死亡	二二

人事明暗

出生

青木大塚邦彦	田中芳郎	若松岡野英機	仲伊達敏夫	守本高野隆一	・名畑省三	・太田善昭	・青柳一宇	幸池田稔	宮下皆川庸
二男	・	・	二女	二男	三男	長男	二男	長男	二男
健二	智実	美由紀	昌子	哲哉	宣良	成則	卓	友治	晋

四月号の四ページで、図書館への贈物の記事で、宮本信太郎さんの年令七十二歳とありましたのは六十二歳の誤りですので訂正しておわびします。

山王白	中根日出世	若山勝男	閔口倉吉	小沢正勝	安達清	岩淵英敏	岩田光正	橋本平	吉田優	西分大槻	浜武次郎	古谷野強	赤沢茂夫	香丸
二男	二男	友美	真紀	二男	俊明	長男	長女	二男	長男	長女	長男	二女	長男	
正樹	正樹	美樹	紀子	誠二	明三	德之	正美	正宏	隆	京子	丈博	直美	明弘	
				井田	三村					東大橋			東田中	
坂本英雄	英雄	齊藤稔	小松崎誠	小松崎一	井田下久右衛門	今井正剛	永盛直四郎	早坂昭男	飯田勇	矢口治	野口忠則	鈴木啓介	川俣吉之助	
長女			長男	長女	二男	二女	二男	長男		二女			長男	
佳代子		光宏	英治	あつ子	勝博	清美	恒治	克昭	晴海	弘美	博司	哲由	明史	

▼
死
亡

小川	中津川	・	小林	成	名	・	勝	広	・	服	部	も	と	90
関	矢口	和彦	光一	長男	光	博	石川	飯田	静雄	藤五郎	83	76	76	
高浜	広瀬	正男	長男	強	東大橋	松岡	江橋	か	忠一	いせ	72	92	21	
桑谷	森	要範	長男	悦子	北根本	谷中	大塚	忠一	いせ	た	72	92	21	
宮田	信田	尚	長女	和	高浜	大塚	忠一	いせ	た	72	92	21	65	
直ノ子	吉田	晃	長男	和	桑谷	篠田	赤津	寅之助	光雄	正治	80	80	73	
大砂	箕輪	光男	長男	光	出山	新田	光雄	正治	80	80	73	54	80	
・	太田	三郎	長女	恭子	只地	前島	光雄	正治	80	80	73	54	80	
・	岡本	多加	二男	和	只地	前島	光雄	正治	80	80	73	54	80	
・	市村	正美	長男	圭一	金丸	横田	光雄	正治	80	80	73	54	80	
うば橋	佐藤	一美	三男	敬二	泉	花和	武夫	美代	正三郎	幸次郎	76	82	76	
・	磯山	茂	二男	誠博	若松	小野	武夫	美代	正三郎	幸次郎	76	82	76	
・	関	秀男	長男	誠博	若松	小野	武夫	美代	正三郎	幸次郎	76	82	76	
正上	山崎	幸夫	長女	ゆう子	守本	征目	幸次郎	才助	好明	佐平	79	79	79	
荒金	塚本	久男	長女	ゆう子	守本	征目	幸次郎	才助	好明	佐平	79	79	79	
小川	田島	飯塚	博司	二女	広美	海老沢	才助	好明	佐平	79	79	79	79	
・	金子	勇夫	二男	明弘	元真地	山口	好明	佐平	79	79	79	79	79	
・	前島	光	二女	昭子	宮下	田中	佐平	79	79	79	79	79	79	